

真ま谷や南なん禅ぜん院いんは醍だい醐ご山やまの巽すくがだににあり、成じやう賢けん僧そう正じやう隱いん遁とんの地ぢなり。本尊は阿あ弥や陀た仏ぶつの坐像にして、春かすが日の作なり。側に地蔵尊を安置す。「此里の農夫常に尊信しければ、一夜の間に多くの田を植置しとぞ、世人田植の地蔵と号す」